

つなぐ・つながる・つなげる予算

～とばらしい「地域共生社会」とアフターコロナやデジタル社会に対応した「新しい時代」に向けた改善を実現するために～

企画財政課財務係 ☎ 251121

令和5年度の当初予算をお知らせします 総額 214 億 320 万円

令和5年度の当初予算が可決されましたのでお知らせします。

一般会計予算では124億6000万円、前年度に比べ7.3% 8億5000万円の増となっております。

また、国民健康保険事業特別会計などの5つの特別会計予算は合計で72億4700万円、水道事業会計予算は16億9620万円、これらの会計を合わせた令和5年度当初予算総額は214億320万円となります。

当初予算の概要

第6次鳥羽市総合計画前期基本計画の中間年度にあたることから、計画の着実な推進を目指し、社会情勢や生活環境の変化を見据えた事業展開を重点において予算編成を行いました。

人と人、地域と地域を「つながり」、多様な主体が「つながり」支え合うまちづくりを推進し、限りある地域資源を各関係機関の連携により「つなげる」とばらしい地域共生社会の実現に向けた施策に継続して取り組みます。また、コロナ禍からの地域経済の回復と将来の人口減に伴う影響を見据え、本市の魅力の

さらなる磨き上げと情報発信などを行うとともに、AIやアプリ、DXの枠組みなどといったデジタルツールを効果的に活用し、新しい時代に向けて、市民生活における快適性、利便性を維持、向上していくための費用を計上しています。

まちづくりの目指す姿

- ① 出産・子育てを支え、学びと交流が活発に行われるまち
- ② 人が集い活力あふれるまち
- ③ 人と自然が調和した環境にやさしいまち
- ④ 誰もが生きがいを持ち、安心して暮らせるまち
- ⑤ 行政改革大綱（効率的・効果的なまちづくりを進めるために）

令和5年度 当初予算

(単位:千円)

会計名	令和5年度	令和4年度	前年度比較		
			増減額	伸率 (%)	
一般会計	12,460,000	11,610,000	850,000	7.3	
特別会計	国民健康保険事業	2,900,000	2,900,000	0	0.0
	介護保険事業	2,820,000	2,745,000	75,000	2.7
	定期航路事業	800,000	665,000	135,000	20.3
	特定環境保全公共下水道事業	160,000	165,000	△ 5,000	△ 3.0
	後期高齢者医療	567,000	545,500	21,500	3.9
	小計	7,247,000	7,020,500	226,500	3.2
企業会計	水道事業	1,696,200	1,745,000	△ 48,800	△ 2.8
合計	21,403,200	20,375,500	1,027,700	5.0	

市民一人当たりで計算すると ...

負担するお金	※市税約 27 億円を 3 月 31 日現在の人口 17,033 人で割ったものです。
市税 160,482 円	

使われるお金		
議会費	議会の運営など	7,589 円
総務費	市全般の管理事務など	169,378 円
民生費	高齢者福祉、児童福祉など	198,652 円
衛生費	保健衛生やごみ、し尿の処理など	87,703 円
農林水産業費	農林水産業の振興など	20,073 円
観光商工費	観光、商工業の振興など	19,162 円
土木費	道路、河川、都市計画など	48,449 円
消防費	消防、救急、救助など	32,653 円
教育費	小・中学校や幼稚園の整備など	54,838 円
公債費	市の借入金の返済	81,003 円
その他	災害復旧費用ほか	12,021 円
合計		731,521 円

※目的別の予算を、3 月 31 日現在の人口 17,033 人で割ったものです。

令和 5 年度予算額を家計簿にすると !!

令和 5 年度一般会計予算額をわかりやすくするため 3 万分の 1 に圧縮して家計の 1 か月分にしてみました。

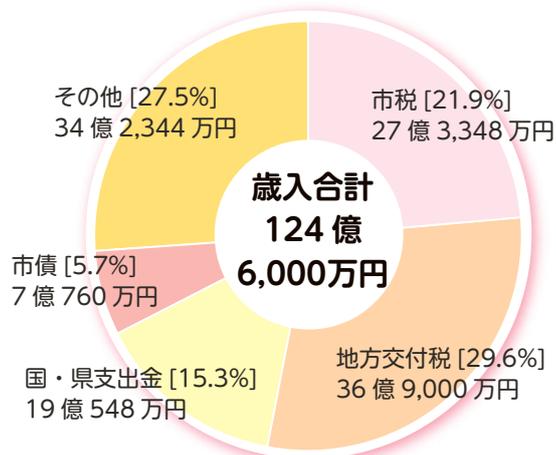
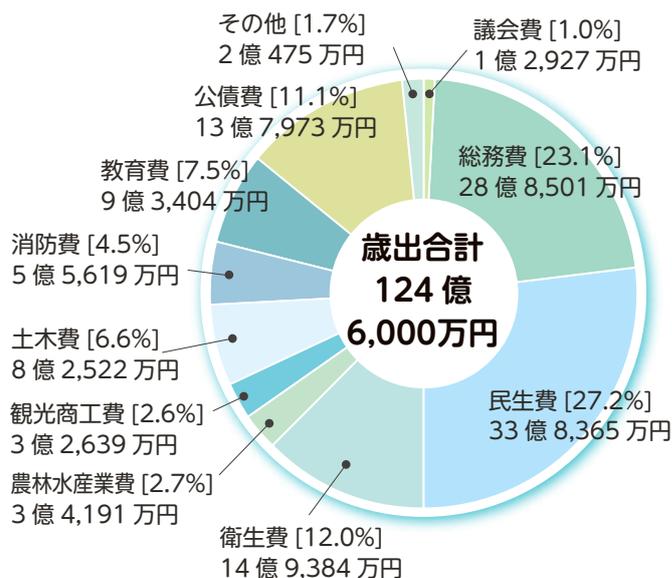
収入	
令和 5 年度一般会計当初予算	家計簿
市税などの自主財源	月収 (給料など)
55 億 2,792 万円	184,264 円
国・県支出金などの依存財源	親などからの援助
62 億 2,448 万円	207,483 円
市債などの借入金	借入などで賄っている額
7 億 760 万円	23,586 円
うち建設的な市債	うち住宅借入
6 億 760 万円	20,253 円
うち特例的な市債	うち生活借入
1 億円	3,333 円
収入計	収入計
124 億 6,000 万円	415,333 円

資産の状況

基金※	預貯金
32 億 5,537 万 2 千円	191,121 円

一般会計予算 124 億 6,000 万円

前年比 7.3% (8 億 5,000 万円) 増額



支出	
令和 5 年度一般会計当初予算	家計簿
公債費	借入の返済
13 億 7,972 万 8 千円	45,991 円
人件費	生活必需費
25 億 601 万 4 千円	83,534 円
扶助費	家族の医療費
13 億 4,161 万 9 千円	44,720 円
物件費など	光熱水費など
22 億 1,021 万 8 千円	73,674 円
投資的経費・維持補修	自宅の新築・増改築
12 億 720 万 1 千円	40,240 円
補助費など・出資金・貸付金	町内会費など
14 億 213 万 5 千円	46,738 円
繰出金	子どもなどへの仕送り
12 億 9,916 万 9 千円	43,306 円
積立金	貯金
11 億 1,391 万 6 千円	37,130 円
支出計	支出計
124 億 6,000 万円	415,333 円

市債残高※	借入残高
115 億 2,683 万 4 千円	676,735 円

※基金・市債は、前年度末見込額
資産の状況については令和 5 年 3 月末時点の人口で市民一人当たりで換算

令和5年度に取り組む主な事業を紹介します

※該当する事業費のみを抽出して記載しています。

目指す姿 出産・子育てを支え、学びと交流が活発に行われるまち

地域づくり推進事業 1,948万円

つながり、支え合うまちづくりを進めるため、地域活動の掘り起こしや、アプリの活用による「地域活動の見える化」などを行うことで、地域住民の自発的な活動の活発化を図るとともに参加しやすい環境を整えます。

中央公園施設整備事業 8,000万円

鳥羽中央公園を中心とした賑わいづくりのため、鳥羽市民体育館サブアリーナ横の芝生広場を整備します。



海洋教育推進事業 57万円

市内にある海に関する学習拠点や研究拠点、生産拠点を活用し、校外学習を通して鳥羽ならではの海洋教育を進めるとともに、パラオ共和国とのオンライン交流の実現を目指します。



生涯スポーツ振興事業 165万円

子どもから高齢者までスポーツに親しむことのできる環境づくりを進めるため、スポーツ指導者の育成や、地域スポーツクラブの支援を行います。また、フェンシング競技の普及、発展を図るため、大会の開催などを支援します。

地域移行支援事業 38万円

生徒がスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、休日の学校部活動を地域移行できる環境を整えます。

鳥羽東中学校大規模改修事業 1億7,864万円

将来の学校統合に伴う学区再編などを見据え、快適で安心な学びの場を提供するため、鳥羽東中学校の校舎および特別教室棟の大規模改修工事を年次的に進めます。



目指す姿 人が集い活力あふれるまち

地域のしごと魅力発信事業 804万円

事業の業務分解を行うことにより、短期就労の求人票を作成し、多様な働き手の確保などに取り組みます。さらに、鳥羽市での就労に興味のあるかたを対象に市内事業所を見学するバスツアーを開催することにより雇用対策を行います。また、近隣市町と連携し、新規採用者の確保やUIJターンの促進を目的とした伊勢志摩インターンシップ促進事業を実施します。



鳥羽うみ文化推進事業 400万円

漁業文化などの「鳥羽うみ文化」を構成する地域資源に着目し、都市部の大学との連携事業などを通して、交流と市内周遊の促進を図る取り組みを推進します。

多様な旅行者の受入推進事業 1,672万円

国際交流員とともに海外からの来訪者増加に向けて、プロモーション活動やセールス活動などのインバウンド対策を実施します。あわせて、伊勢志摩観光コンベンション機構と連携し、フランスでの情報発信に取り組みます。

水産研究所維持管理業務 260万円

海洋DXの協定メンバーで「ブルーカーボン貯留量の自動計測に向けた取り組み」を共同研究するほか、黒ノリ養殖での食害調査を実施し、効果的な対策の検討を行います。また、海洋環境の変化による影響を迅速に調査できるよう、水中ドローンを導入します。



観光振興推進事業 2,000万円

アフターコロナを見据え、観光客の動向変化を踏まえた誘客、域内消費の促進を図るため、デジタルクーポンなどを活用した観光キャンペーンや情報発信事業などに取り組みます。

目指す姿**人と自然が調和した環境にやさしいまち****海洋ごみ流出対策事業****798万円**

海洋へのプラスチックごみの流出対策として、市内の道路ごみおよび清掃活動の状況について、システムを用いて把握します。また、沿岸部、特に離島における流出懸念プラスチックごみの回収や再資源化に対する市民意識の向上や啓発の推進に取り組みます。

漁業者応援事業**400万円**

漁業経営の安定化を図るため、生産性や価値の向上に資する取り組みを実施する市内養殖漁業者のグループや漁場環境のデータを蓄積するための漁業観測機器を導入する鳥羽磯部漁業協同組合に対して支援します。

目指す姿**誰もが生きがいをもち、安心して暮らせるまち****地域交通事業****536万円**

人口減少やコロナ禍などの影響により変化している人流の実態や移動手段などの調査を通して、かもめバスや市営定期船をはじめとした公共交通のあり方を検討し、最適なネットワークの構築を目指します。

地震対策推進事業**500万円**

自主防災倉庫を整備する取り組みのほか、市が指定する津波避難場所またはまちで決めた避難場所に通じる避難路の新設・改修や、避難路に手すり、防護柵などを整備するために町内会、自治会が行う取り組みを支援します。

**へき地診療所運営事業****1,976万円**

医療資機材がセットされたマルチタスク車両を活用し、オンラインで医師の診察を受けることができる医療MaaSの導入に向けた実証調査を実施します。

地域共生社会推進事業**4,060万円**

鳥羽らしい「地域共生社会」を実現するため、地域の主体と連携しながら多様化する地域課題の解決に向けた事業展開を行っていくほか、地域で活躍する多様な団体の活動を発信し、地域住民同士がつながりあえる環境を創出するため「地域共生フェスタ」を開催します。

消防施設整備維持管理経費**1,559万円**

災害時などに消防団活動を行う際の拠点となる長岡分団の消防団格納庫について、旧長岡中学校を活用して新たな詰所機能を備えた格納庫などを整備します。

一般介護予防事業(介護保険事業特別会計)**108万円**

コロナ禍により、心身が衰えた状態(フレイル)になる高齢者が増加していることを受け、

AIによる電力データの解析を通してそのリスクを把握し、介護予防につなげる取り組みを実施します。

船舶建造事業(定期航路事業特別会計)**1億6,528万円**

安全運航の維持および利用者の快適な移動手段を確保するため、バリアフリー機能を備えた新しい船舶を建造します。

目指す姿**行政改革大綱(効率的・効果的なまちづくりを進めるために)****政策推進・調整事業****568万円**

人口減少社会においても幸せが満ちるまちづくりを進めるため、多方面の外部組織と連携を強化し、情報収集や情報発信を多角的に行うことで、さらなるまちの魅力向上を目指します。

**ふるさと納税推進事業****4億9,542万円**

特産品の魅力向上やポータルサイトの充実、PR活動などのほか、多様化する寄附促進手法の研究や導入を通して、寄附者の満足度の向上とさらなる寄附の増額に取り組みます。また、本市の活性化を応援する企業との関係構築を図ることで、企業版ふるさと納税制度の活用を促進します。